

中通小学校の体験林業を開催しました

令和7年9月26日、秋田市立中通小学校の5年生児童39名を対象に、大仙市協和船岡の大川前国有林で体験林業を開催しました。

秋田県緑化推進委員会・秋田県森の案内人協議会メンバーと東北森林管理局職員が待つ会場へ到着した後、ヘルメットに防蜂網を装着し、下刈りの仕方、鎌の扱い方を学んでいよいよ体験のスタートです。

まずはスギが真っ直ぐに伸びるよう、絡んだツルを外します。安全のためスタッフの指示どおりに間隔をあけ、何回か交代しながらスギを切らないように下刈り作業を進めていきます。

このように協力しながら下草を刈り払った場所を見て満足げな表情の児童たちは、サプライズで飛来したドローンにビックリ。下刈りエリアでの記念撮影は大盛り上がりでした。

昼食後は、伏伸（ふのし）の滝周辺の清流沿いを散策し、笹舟作りを教わったり、アケビの実を見つけたりして自然の素晴らしさに触れる時間となりました。閉会式では2名の児童から「下草刈りのコツを教えてもらい、きれいにできてうれしかった」「山は怖いと思っていたけれど、来てみたらすごく楽しかった」との感想が出されるなど、実践的で思い出に残る体験林業になったようです。



熱血指導に聞き入る児童



スギを切らないよう慎重に・・・。



ドローンで記念撮影(^^)v



「笹舟」初めて作ったよ！